

2018 年度（平成 30 年度）前期終了時点電子工学科 1 年生向けアンケート結果

本アンケート結果は 2018 年前期・電子工学一般において 1 年生の皆さんに回答していただいたアンケートを集計したものです。アンケートへのご協力ありがとうございました。

1. あなたはなぜ芝浦工業大学電子工学科に進学しましたか？

図 1 に問 1 の回答分布を示します。

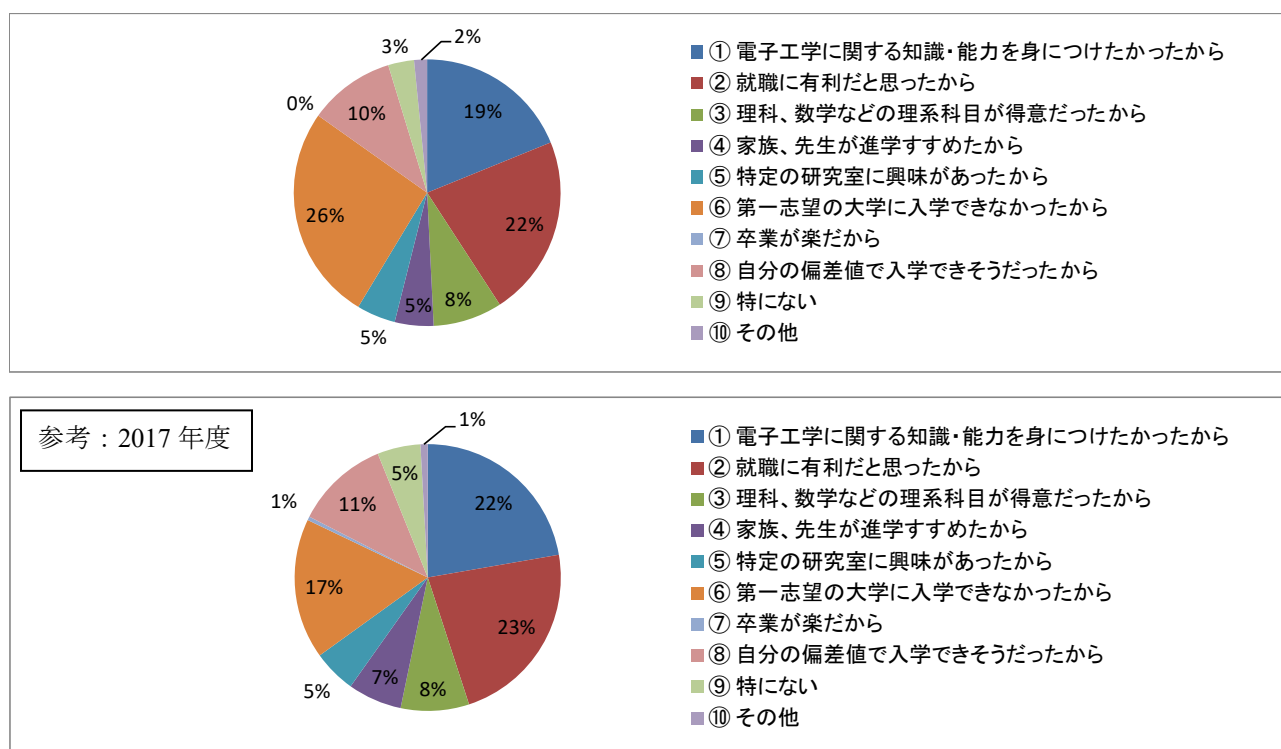


図 1. 問 1 の回答分布の円グラフ

この質問は学生の皆さんが芝浦工業大学電子工学科に進学を選んだ理由を調べるためのものです。

[積極的な理由]

“①電子工学に関する知識・能力を身につけたかったから”、“②就職に有利だと思ったから”、“③理科、数学などの理系科目が得意だったから”の合計：49%。昨年度の 53%より減少。“⑤特定の研究室に興味があった”が 5%。半数近くは積極的な理由ですが、年々減少しつつあります。

[消極的な理由]

“④家族、先生が進学をすすめたから”、“⑥第一志望の大学に入学できなかったから”、“⑧自分の偏差値で入学できそうだったから”の合計：41%。昨年度の 35%より増加しました。不本意であっても、気持ちを切り替えてゴールに向かって下さい。

2. あなたが受験する大学を選択した際、参考にした情報源は何ですか？

図2に問2の回答分布を示します。

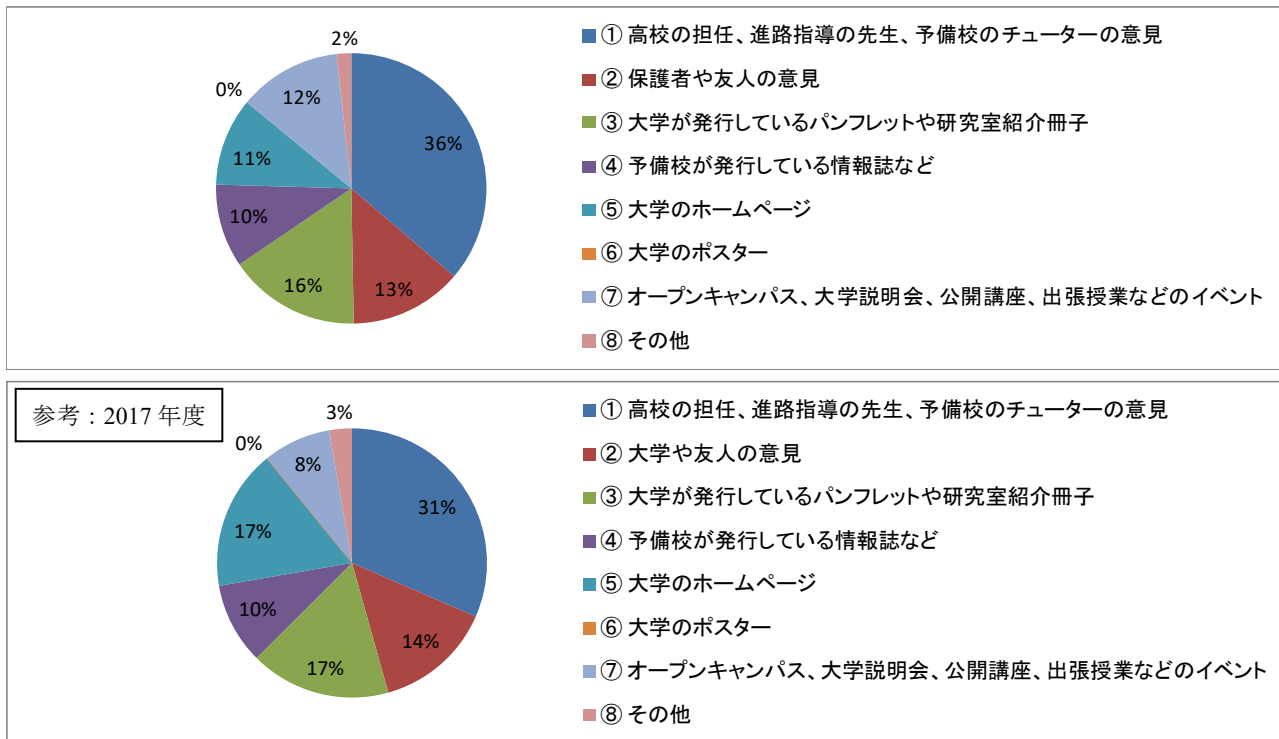


図2. 問2の回答分布の円グラフ

この質問は学生の皆さんが大学を選ぶ際に、参考にした情報源を調べるためのものです。“①高校の担任、進路指導の先生、予備校のチューターの意見”が最も多く、次いで“③大学が発行しているパンフレットや研究室紹介冊子”、そして⑤大学のホームページでした。昨年度と比べ①が31%から36%に増加、⑦は8%から12%に増加、一方で⑤が17%から11%へ減少しました。先生の意見を重視した方が多かったです。

3. あなたが受験する大学を決める上で、最も重視した項目はなんですか？一つだけ選択してください。

図3に問3の回答分布を示します。

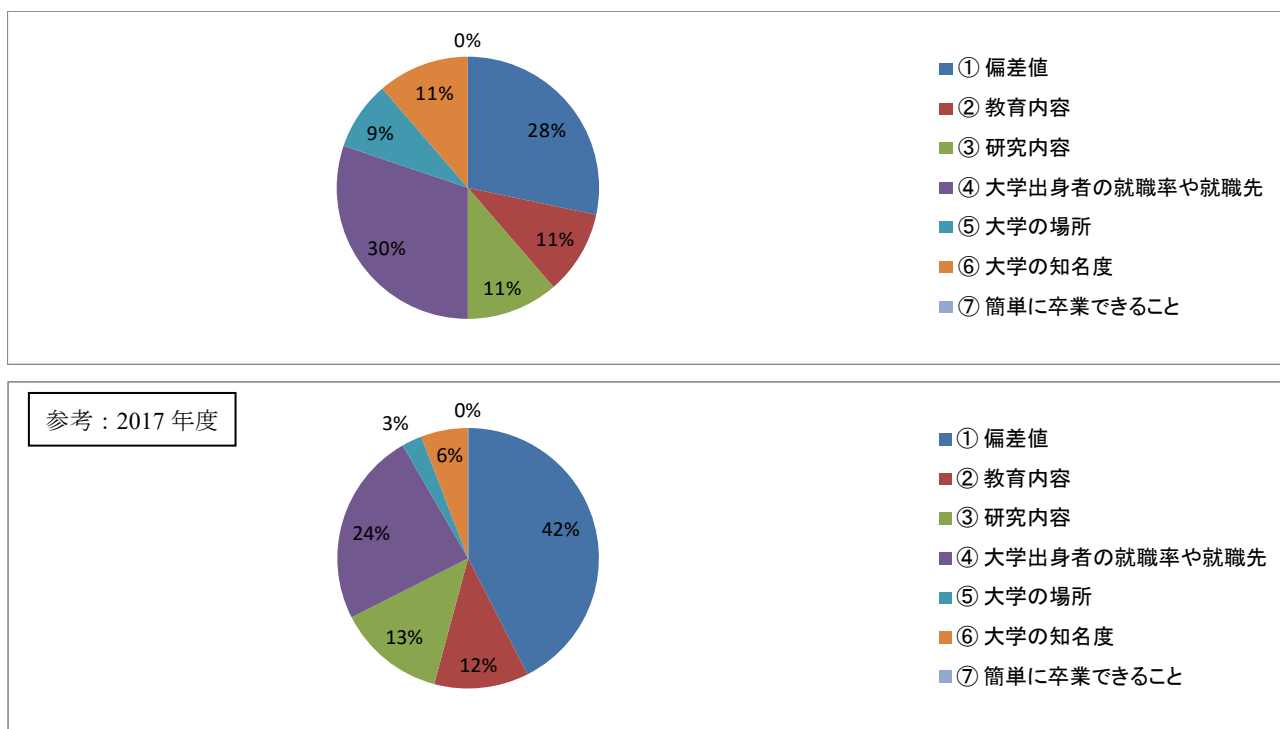


図3. 問3の回答分布の円グラフ

この質問は学生の皆さんが大学受験の上で重視した点を調べるためのものです。“④大学出身者の就職率や就職先”が最も多く、次いで“①偏差値”でした。④は昨年度の24%から30%と大きく増加しています。一方で、“⑤大学の場所”、“⑥大学の知名度”の割合が増えています。

4. あなたはいつ芝浦工業大学を進学先として意識しましたか？一つだけ選択してください。

図4に問4の回答分布を示します。

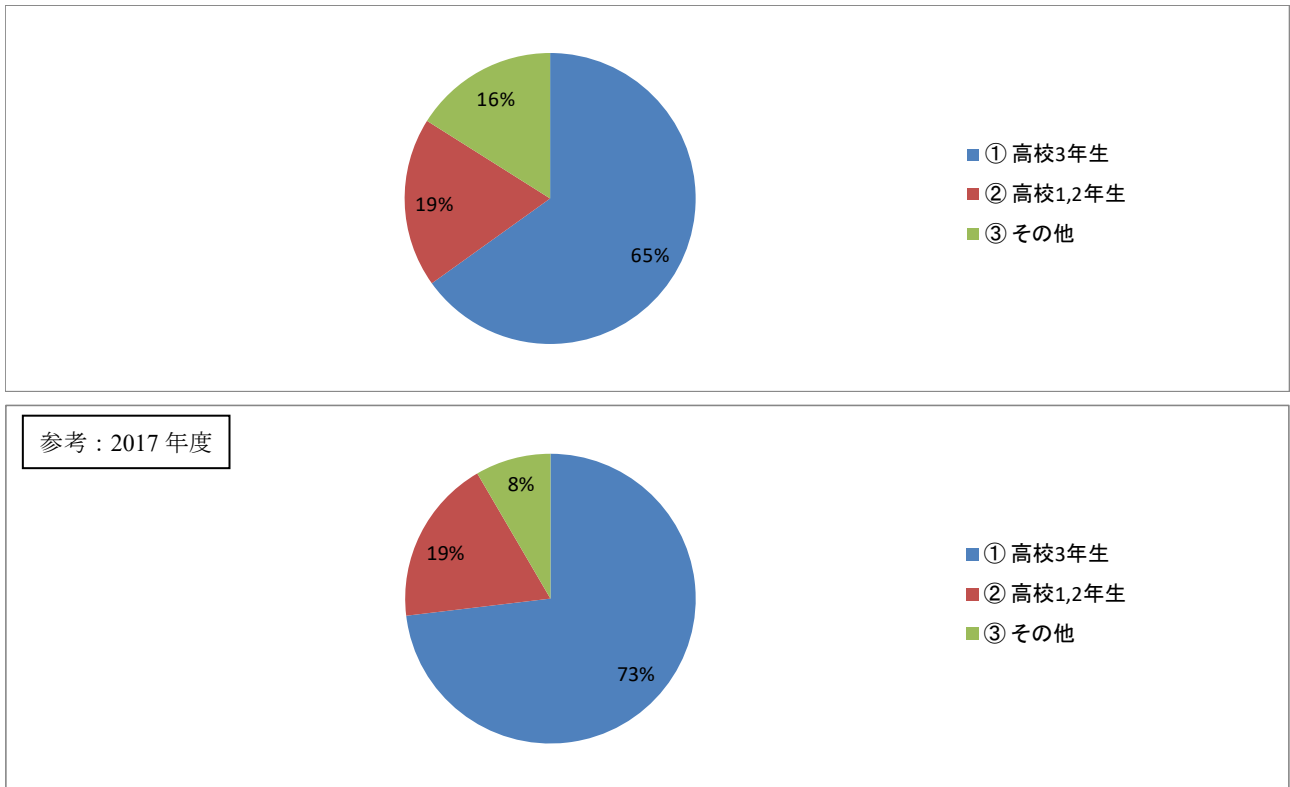


図4. 問4の回答分布の円グラフ

この質問は学生の皆さんがいつ芝浦工業大学を進学先として意識したかを調べるためのものです。ほとんどの人が“①高校3年生”と回答しておりました。昨年度より8%減少していますが、7割近いのは同じでした。③を含め、多くの方が進学直前に意識しています。

5. あなたが大学の勉強で最も修得していきたいと考えていることは何ですか？一つだけ選択してください。

図5に問5の回答分布を示します。

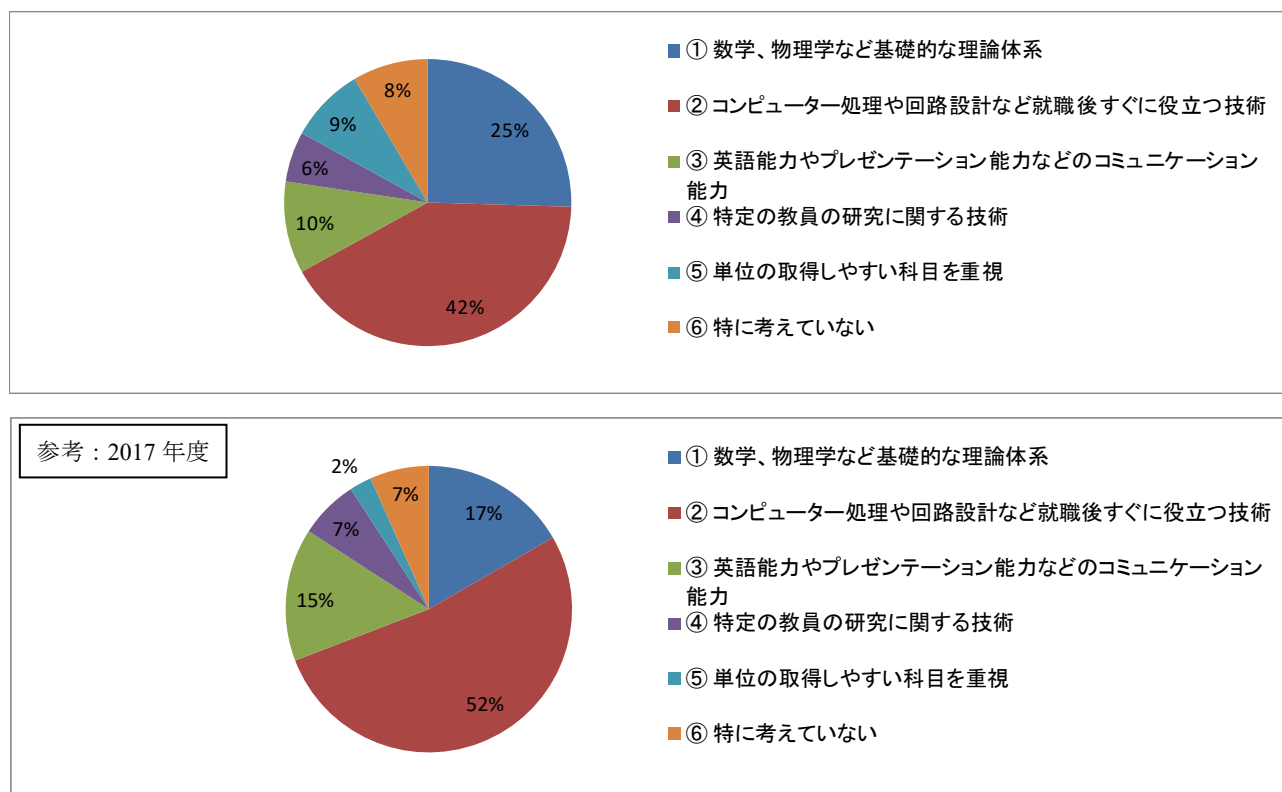


図5. 問5の回答分布の円グラフ

この質問は学生の皆さんが大学で何を学ぼうとしているのかを調べるためのものです。最も多いのが“②コンピューター処理や回路設計など就職後すぐに役立つ技術”、次いで、①数学、物理学など基礎的な理論体系”でした。“③英語能力やプレゼンテーション能力などのコミュニケーション能力”が10%ですが、本学ではスーパーグローバル大学創成支援事業に採択され、通常の留学に加え、海外での問題解決型授業の短期留学の機会が多くなっています。是非利用して下さい。

6. 本学科では3年次の電子工学ゼミナールという科目の履修の際に、事実上の研究室配属が行われますが、その事を知っていましたか？

図6に問6の回答分布を示します。

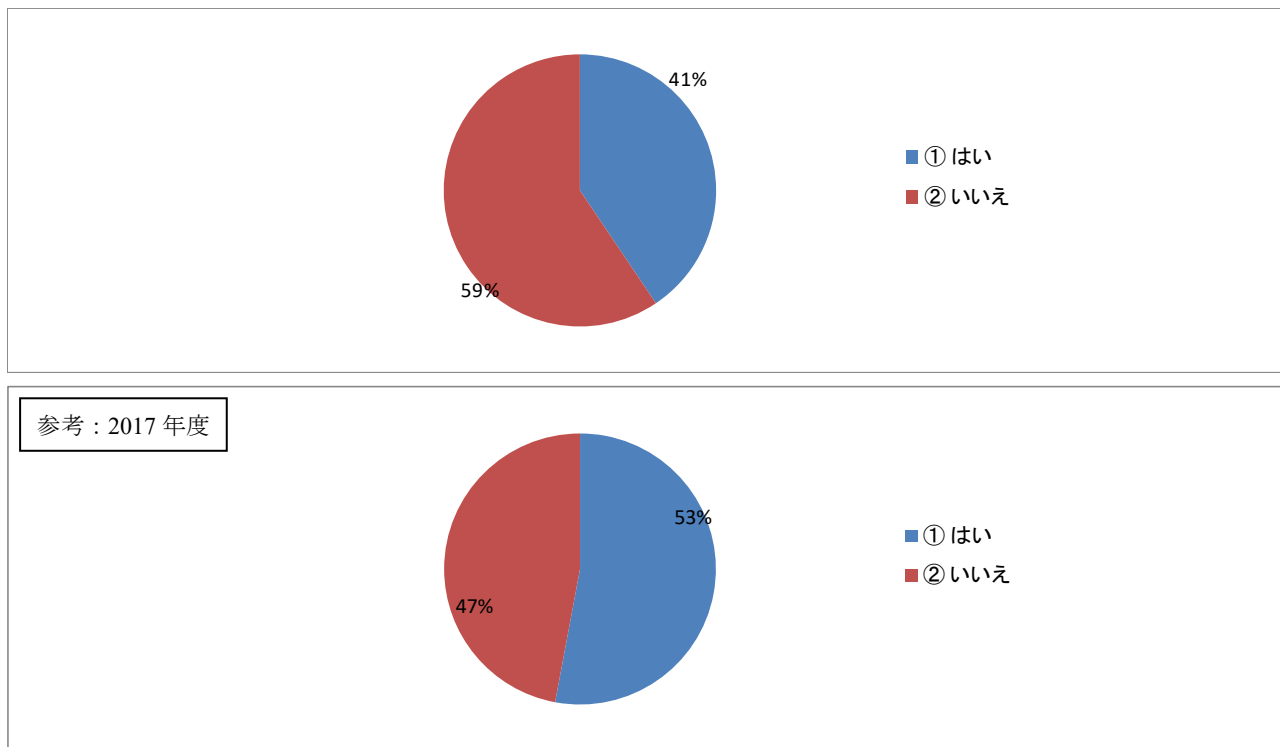


図6. 問6の回答分布の円グラフ

この質問は学生の皆さんが卒業研究を行う研究室配属についての意識を調べるためのものです。59%の方が知らなかったと回答しています。ガイダンス資料を見直し、今後の予定をしっかりと把握しましょう。卒業研究は学部での学びの集大成として4年次に行うものです。3年後期電子工学ゼミナールでは、事前に卒業研究内容に触れて準備をすることで、より充実した卒業研究にして欲しいという意図があります。卒業研究内容によって就職先が制限されることはありませんので、できるだけ興味あるテーマで行うことが望ましいです。普段から自分の興味を意識し、3年前期終了までに方向性を決めておきましょう。

7. 研究室を決める上で、重視しようと考えていることはありますか？ 一つだけ選択してください。

図7に問7の回答分布を示します。

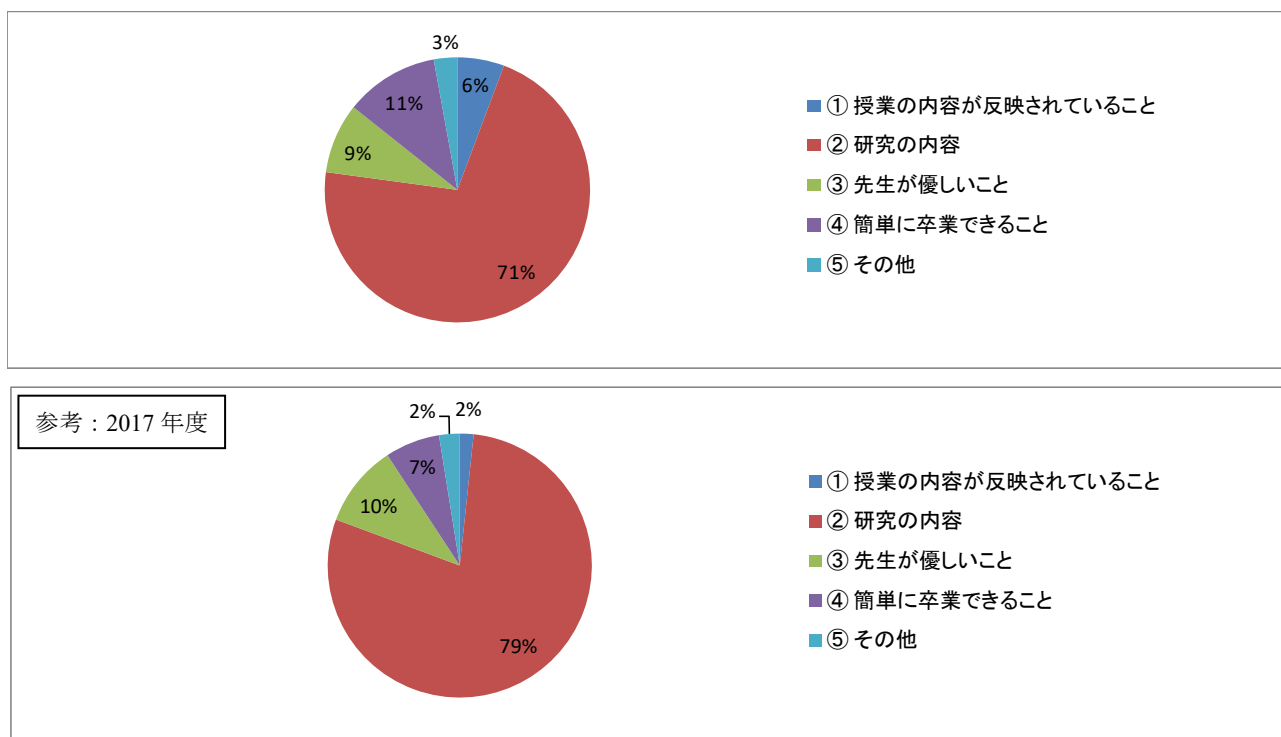


図7. 問7の回答分布の円グラフ

この質問は学生の皆さんが卒業研究を行う研究室について何を重視して選ぶつもりかを調べるためのものです。ほとんどの方が“②研究室の研究内容”を選択しており、正しい意識を持っています。卒業研究は学部での学びの集大成として4年次に行うものです。また、卒業研究内容によって就職先が制限されることはありませんので、普段から幅広く興味を持っていると選択肢が広がります。

8. 本学には大学院があり、修士課程や博士課程を修了することで修士や博士の学位を取ることができます。その事を知っていましたか？

図 8 に問 8 の回答分布を示します。

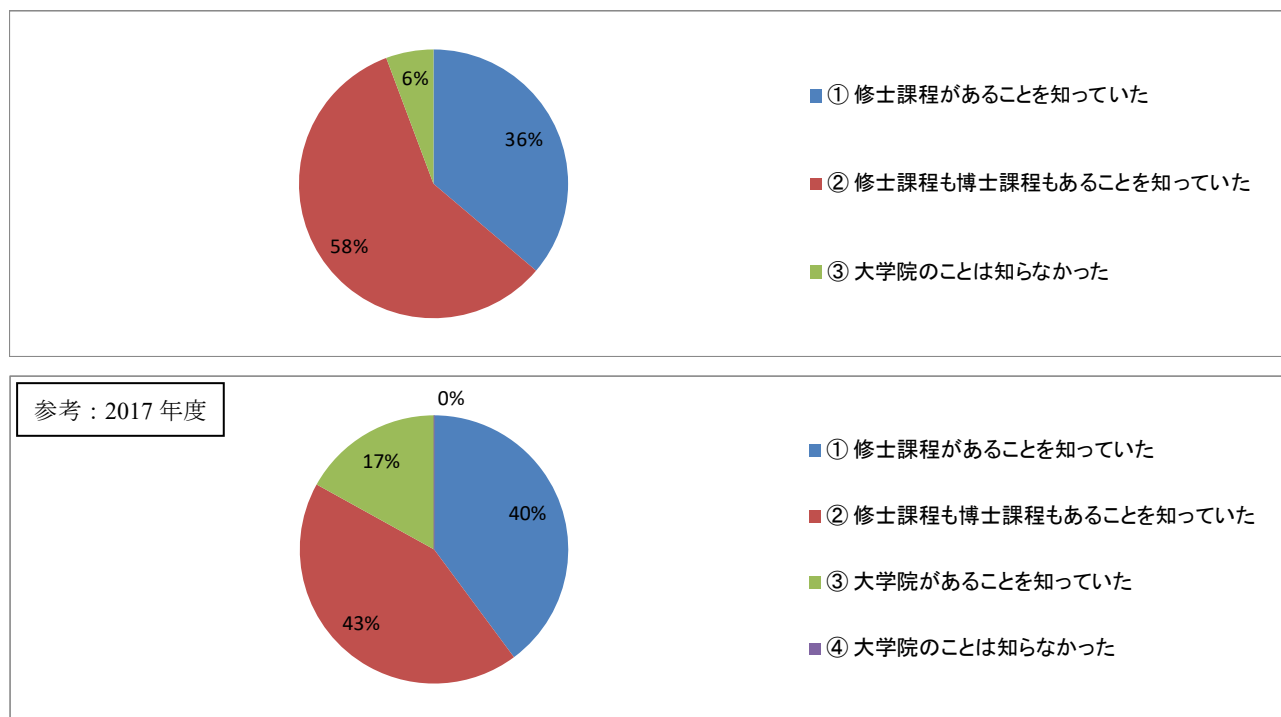


図 8. 問 8 の回答分布の円グラフ

この質問は学生の皆さんが大学院の存在をどの程度知っているか、また進学についての意識を調べるためのものです。本年度は 94%の方が大学院の存在を知っており、また、修士課程と博士課程の両方についても 58%の方が知っていました。大学院ではより高度な研究を行い、より高度な知識を学びます。その結果、大学院生の就職率は学部生より高くなっています。大学院進学も学部卒業後の選択肢の一つとして考えてみてはいかがでしょうか。

9. あなたは大学卒業後の進路について、現在どのように考えていますか？ 一つだけ選択してください。

図9に問9の回答分布を示します。

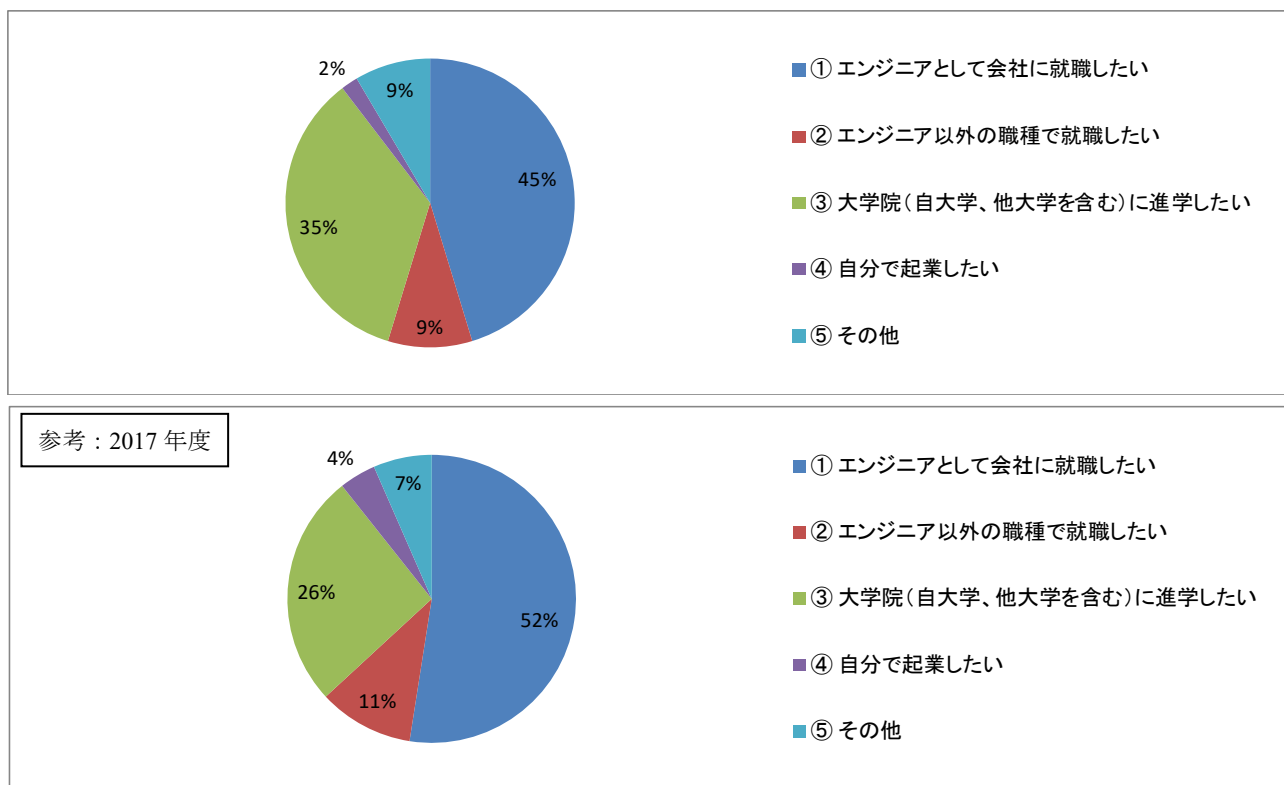


図9. 問9の回答分布の円グラフ

この質問は学生の皆さんが大学卒業後の進路についての意識を調べるためのものです。最も多いのが“①エンジニアとして会社に就職したい”でした。①は昨年度の52%から45%へ減少しました。①、“②エンジニア以外の職種で就職したい”、“④自分で起業したい”を含めると56%の方が就職希望となっています。一方、“③大学院(自大学、他大学を含む)に進学したい”が35%と、昨年度の26%と比べ5%増加しました。大学院では専門的な知識だけでなく、上級のコミュニケーション能力を身につけることができます。是非、大学院進学も視野に入れてもらえればと思います。就職でも進学でも、みなさんの希望が叶うように、今のうちからしっかり学んでいきましょう。

10. あなたが職業を決める上で、最も重要であると考えているものは何ですか？ 一つだけ選択してください。

図 10 に問 10 の回答分布を示します。

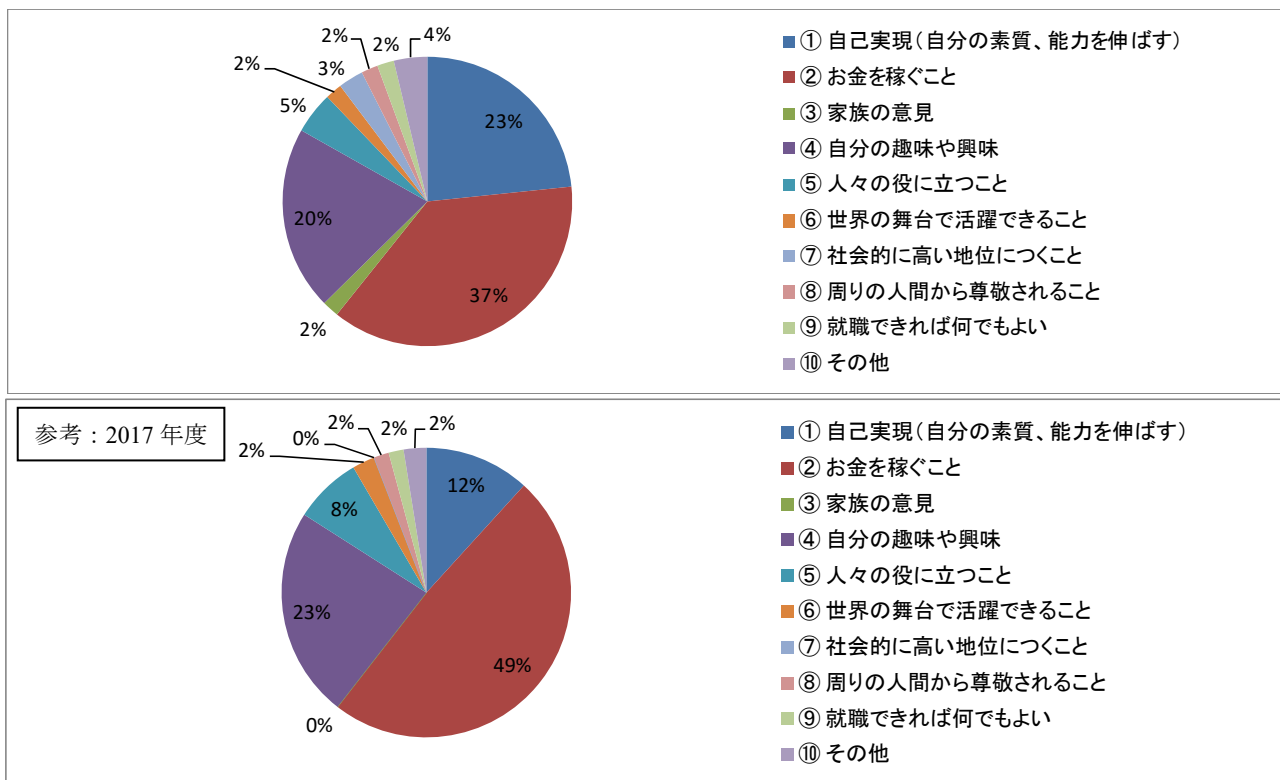


図 10. 問 10 の回答分布の円グラフ

この質問は学生の皆さんが職業を選ぶ際に何を重視するのかを調べるためのものです。“②お金を稼ぐこと”が37%と最も多く、次いで“①自己実現”の23%、“④自分の趣味や興味”の20%でした。現実的な考えの方が大多数でした。

11. 就職時に必要なもの、または大事なものは何であると思いますか？ 一つだけ選択して下さい。

図 11 に問 11 の回答分布を示します。

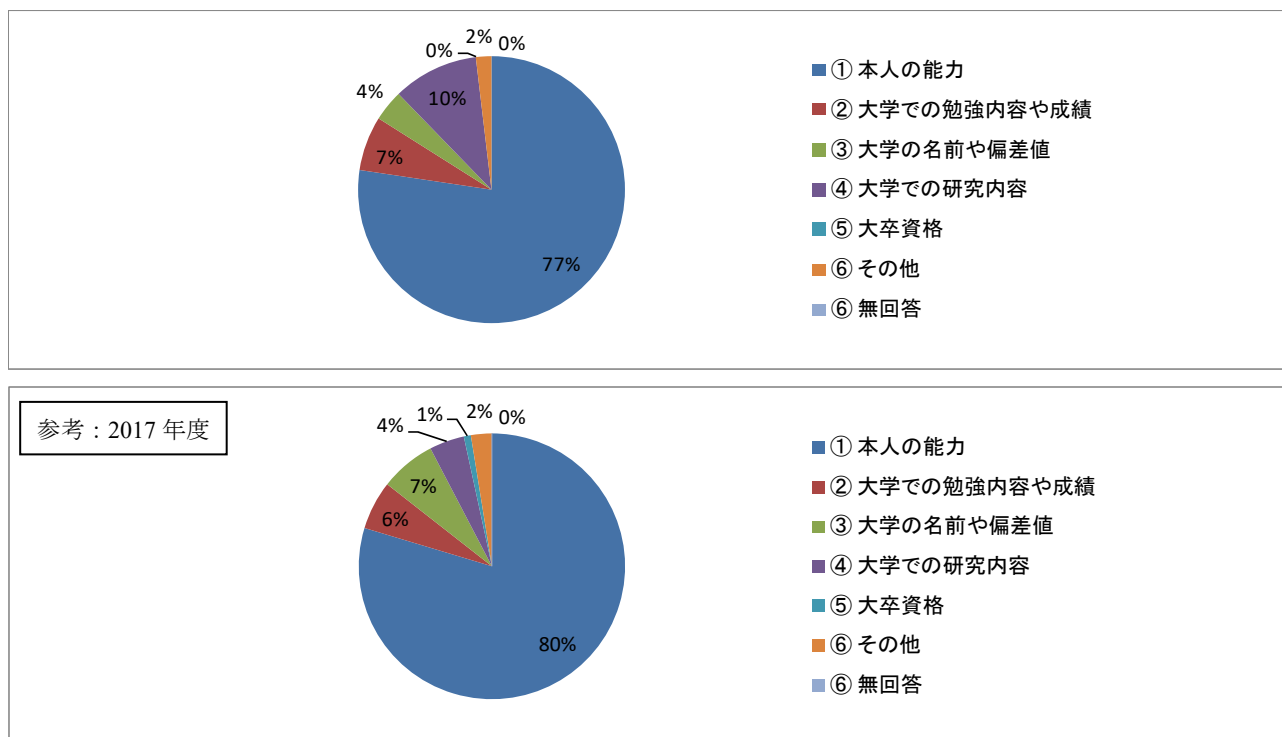


図 11. 問 11 の回答分布の円グラフ

この質問は学生の皆さんが就職に何が必要とされていると考えているのかを調べるためのものです。回答の 77%が“①本人の能力”でした。社会で必要とされるのは、大学の名前・偏差値よりも、本人の能力です。ほとんどの方が正しく把握されています。知識だけでなく、生きていくための総合的な力である“人間力”も能力の一つです。大学の学びだけでなく、他の人との出会いや活動を通し、人間力を高めることも期待しています。

12. 就職状況についてお尋ねします。各企業の新卒採用は「量から質へ」と大きく転換し、厳選採用する傾向にある事を知っていますか？

図 12 に問 12 の回答分布を示します。

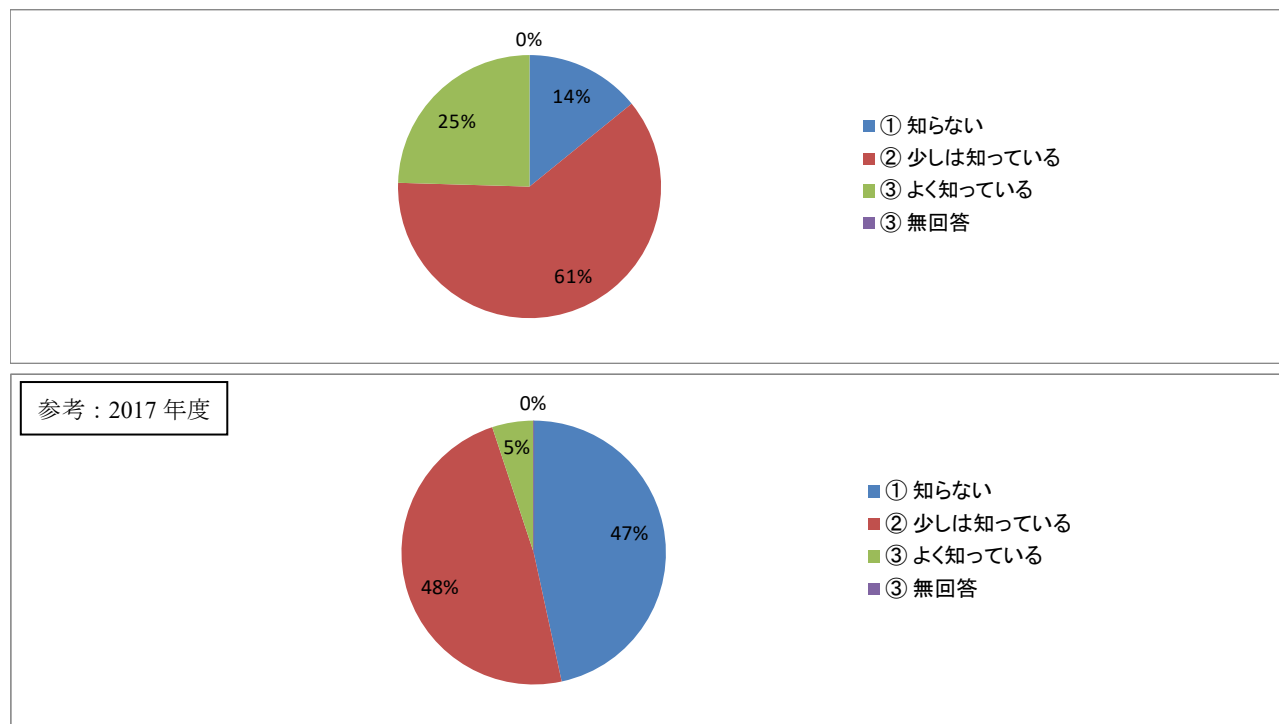


図 12. 問 12 の回答分布の円グラフ

この質問は学生の皆さんが就職状況についてどの程度知っているかを調べるためのものです。86%の方が新卒採用の変化を知っていると回答しております。

就職では企業に採用枠があっても、企業側の目に適わなければ内定は出ません。実力のある学生が内定（内々定）を得る“総取り”傾向が強まっています。実力のある学生を早い段階から目を付けておくため、インターンシップ（学生に一定の期間就労経験をさせること）の低学年化も進んでいます。実力の無い学生はもちろん、過剰演出（いわゆる“意識高い系”）の学生も避けられます。本学科では、皆さんのやる気に応える教育設備や支援体制を整えています。存分に活用して、“実力”を養いましょう。

13. 本年度の就職状況について、どの程度意識していますか？

図 13 に問 13 の回答分布を示します。

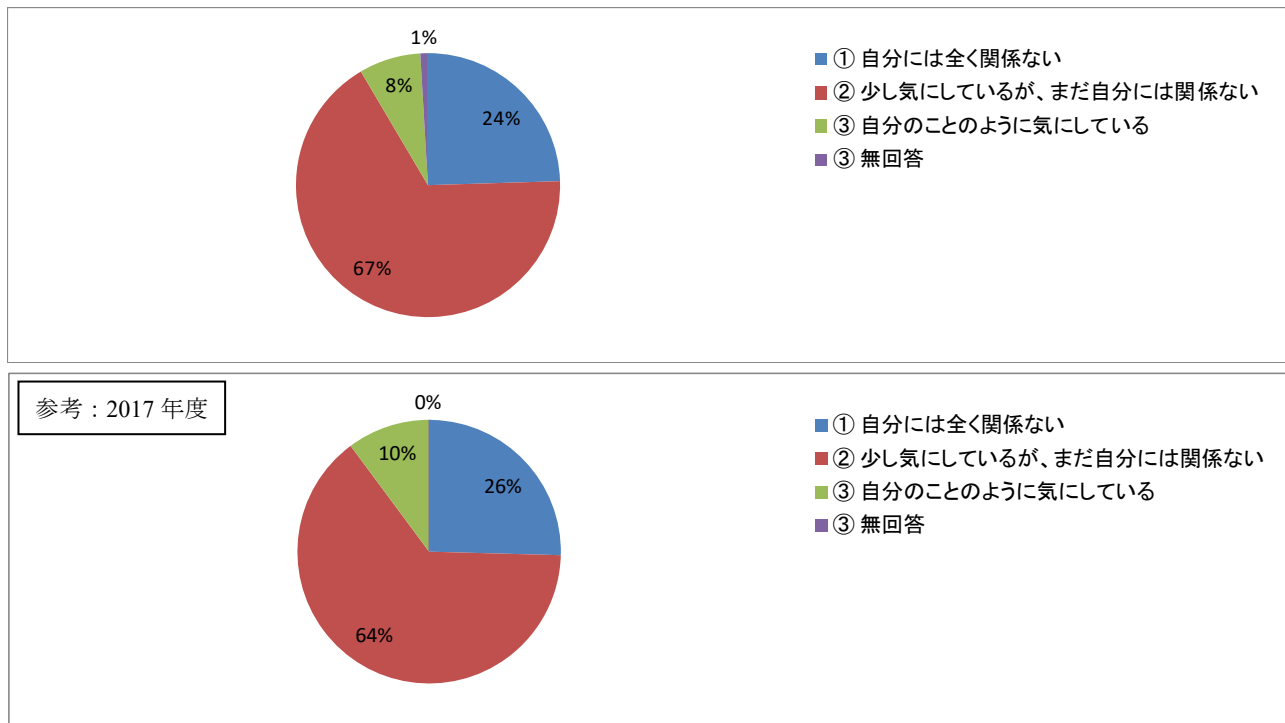


図 13. 問 13 の回答分布の円グラフ

この質問は学生の皆さんが就職状況の厳しさについての意識の程度を調べるためのものです。“①自分には全く関係ない”“②少し気にしているが、まだ自分には関係ない”が 91%ありました。ほとんどの方が「就職はまだ先のこと」という認識です。しかしながら、大学生活は長いようで短く、インターンシップも早期化が進んでおり、のんびりしているとあっという間に就職活動の時期が訪れます。今から意識しておきましょう。

本学には就職活動を応援してくれるキャリアサポートセンターがあります。ここでは、インターンシップの案内もあります。是非活用して下さい。

14. アルバイトをしていますか？ している場合は週何日、1日あたりの平均時間を記入して下さい。

図 14(a)にアルバイトの有無の回答分布、図 14(b)にアルバイト日数/週別で集計したアルバイト時間を示します。

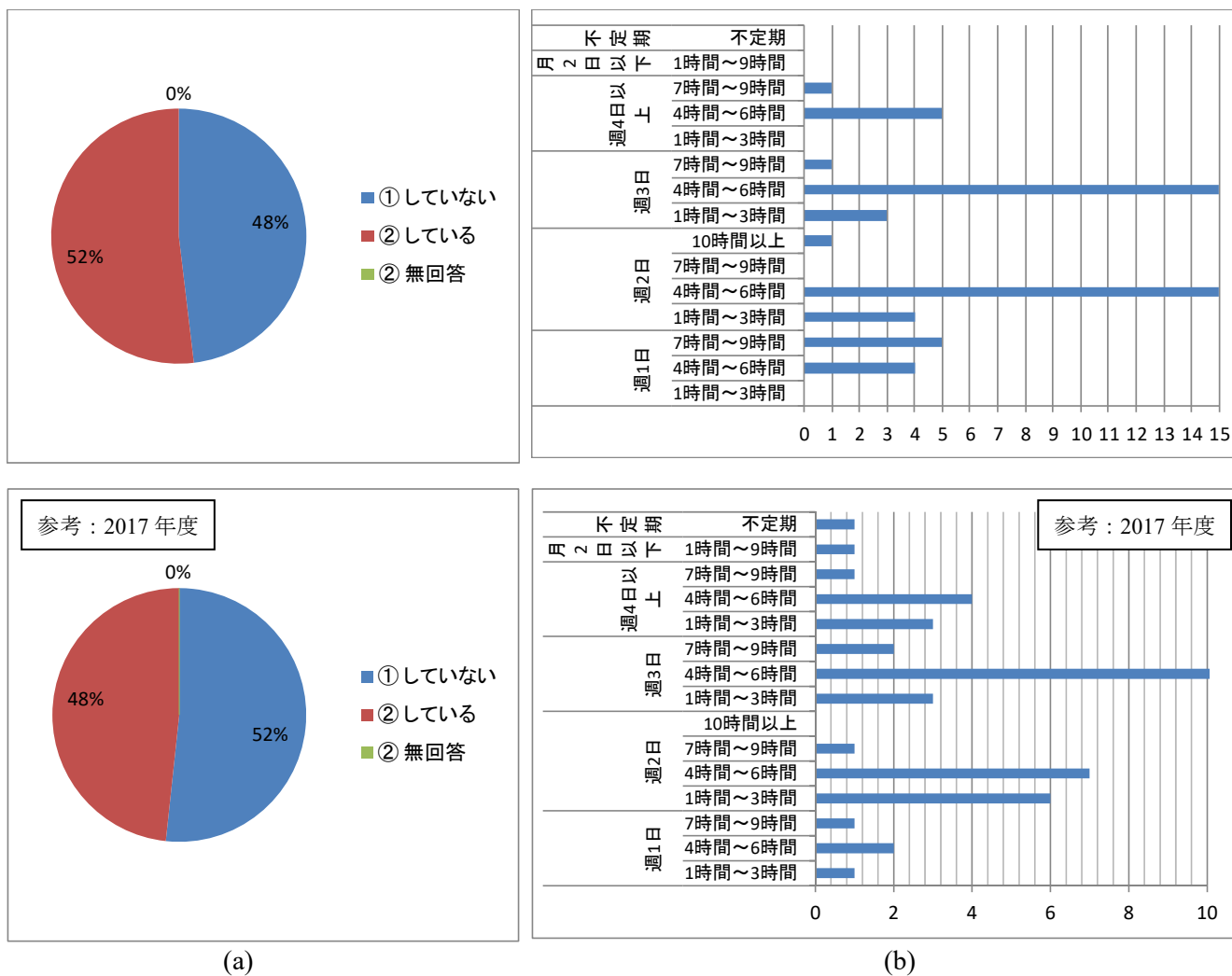


図 14. (a)アルバイトの有無に対する回答分布 および
(b) 週あたりのアルバイト日数別で集計したアルバイト時間分布

この質問は学生の皆さんのアルバイト状況を調べるためのものです。52%の方がアルバイトをしていると回答しました。回数と時間について、週3日で1日あたり4～6時間が最も頻度が多いとなっています。勉強する時間を圧迫しないよう、有意義な大学生活を送っていただきたいと思います。

15. 大学に入学して約4カ月経過しましたが、入学前にあなたが大学に対して持っていたイメージと異なることはありますか。もしあれば教えてください。

下記に、頂いた意見を原文のまま掲載します。

勉強が大変だった。勉強量が多い。	5
特に変わった所はない	1
大学1年の前期はまだそこまで難しい内容の授業はないと思っていたが、基礎力学が異常に難しく大変だった	1
教科書がわかりにくい	1
余裕がない。拘束される。	3
高校の時よりも勉強がきつい	1
暇がない	1
テストだらけでまともに過ごせない	1
そんなに自由ではない	1
農大のように追試を試験料を払えば受けられると思っていた	1
学生がモノを作る環境がない	1
1日中大学に居ることができない	1
それほど自由に科目を選べないこと	1
勉強に対してやる気を持った人が少ない	1
通学、単位を取ることが厳しい	1
教室の移動が思っていたより大変	1
高校のようにわからないところを先生が親身に教えるのではなく、自分で理解し解決しなければならない	1
イケメンが意外と多い	1
男性が多く女性が少ない	3
大学の最寄りが大宮だと思っていた	1
意外とウエイが多い	1
思っていたよりも空き時間、自由時間が多い	1
思っていたよりも遠かった	1
入学前は高いモチベーションを持っていたが、入学後周りに流されてしまい、勉強しなくなってしまった	1
他の生徒が思ったより勉強している	1
気が合う人があまりいない	1
入る前は楽しそうと思っていましたが、今はこの大学に入って後悔しています	1
思っていたより楽。お金と学習内容が足りあっていない。	1
思っていたよりも忙しいこと	1
思っていたよりもサポート力が充実していた。放っておかれると思っていた。	1
電子といっても情報や機械系の分野も研究室に入っていたこと	1
めちゃくちゃ厳しい	1
遊べるものと思っていた	1
簡単に単位は取れない	1
もう少し寝られると思っていた	1
父親から理工系大学は1年から厳しいと聞いていたが、初めはスロースタートだったので少し安心した	1
テストが大変すぎる。GMARCH文系のように遊べると思っていた	1
人の輪が思ったより広がらない	1
学食がおいしくない(竜田揚げ丼を除く)	1
英語科目をそこまで重視していない(スーパーグローバル大学なのに)	1

16. 最後に、電子工学科に対する要望などがあつたら記入ください。

下記に、頂いた意見を原文のまま掲載します。

ひとつ上の代から、芝浦は理論は教えてくれるが、何に使われるかは教えない、と聞いたが、自分はそれでよいと思っている。加えて、より多くの人文科目を1年のうちから受講できるようにしてほしい。	1
もっと有意義な授業が増えて欲しい。無駄と感じる授業が多い。	1
テスト期間をまとめてほしい	1
基礎力学は、1年の前期の授業としては不適切、後にするべき	1
授業カリキュラムに設計がないのであるほうがよい	1
他の学科の授業も自由に受けられる方がよい	1
専門の課題をもっと増やしてもらいたい	1
実技などの実践的な講義を増やしてほしい	1
同じ科目でも先生によって差が激しい	1
他大院入学の情報などがほしい	1
課題が多すぎる。寝る時間がない。教員より教科書のほうがわかりやすい。電子工学一般の授業内容が謎すぎる。	1
Wi-Fiが遅い	1
電気数学と微積内容が一緒に、微積の方が内容がしっかりしているから、電気数学は意味がない。	1
実習系がもっと多くてもいい	1
電子工学一般というわけのわからない授業をなくしてほしい。時間と労力のむだである。	1
様々な分野の研究ができることを世間に知らせるべき	1
夏休み少し勉強するので単位下さい	1
興味を持った他学科の授業も履修できるようにしてほしい	1
もっと単位を取りやすくしてほしい	1
今のところはない。3年生になったらあると思います。	1

最後に

これらの他、皆さんから多くの意見を頂きました。学科をより良くするために、参考にさせていただきます。アンケートにご協力いただいた学生の皆さんに感謝します。

(担当：石川博康 ishkwh@sic.shibaura-it.ac.jp、P. チンタカ chintaka@sic.shibaura-it.ac.jp)